

第二期中期計画研究プロジェクトの事後評価委員会(学識経験者、スケジュールと構成)

重点研究 開発領域	領域・評価グループ 分け(領域順)	評価委員 会日程	プロジェクト評価委員 (敬称略、五十音順)	研究プロジェクト (課題名、研究責任者)
1 ナノテクノロジー を活用する新物質・新材料の創成のための研究の推進	1-1)ナノテクノロジー-基盤領域 (リスク・創製・加工関連)	平成24年 1月13日	日下幸則(福井大学医学部医学科 教授) 熊谷 寛(大阪市立大学大学院工学研究科 教授) 末宗幾夫(北海道大学電子科学研究所附属ナノテクノロジー研究センター 教授)	① ナノマテリアルの社会受容のための基盤技術の開発(宮澤薫一、H19-22)
				② ナノ機能組織化技術開発の研究(中山知信)
				③ 高度ナノ構造制御・創製技術の開発(迫田和彰)
	1-2)ナノテクノロジー-基盤領域 (計算・計測関連)	平成23年 12月27日	高橋浩之(東京大学大学院工学系研究科 教授) 平山 司((財)ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 主幹研究員・所長代理) 松宮 徹(新日本製鐵株式会社 顧問)	④ 新機能探索ナノシミュレーション手法の開発(大野隆央)
				⑤ ナノ物質・材料研究のための高度ナノ計測基盤技術の開発(藤田大介)
				⑥ ナノ物質・材料の創製・計測のための量子ビーム基盤技術の開発(藤田大介)
	2)ナノスケール物質領域	平成24年 2月3日	加藤隆史(東京大学大学院工学系研究科 教授) 河本邦仁(名古屋大学大学院工学研究科 教授) 宮山 勝(東京大学先端科学技術研究センター 教授)	⑦ ナノチューブ・ナノシートの創製と機能発現に関する研究(佐々木高義)
				⑧ ナノ有機モジュールの創製(一ノ瀬 泉)
				⑨ ナノ粒子プロセスの高度化によるイノベイティブセラミックスの創製に関する研究(目 義雄)
	3)情報通信材料研究領域	平成24年 2月8日	神谷利夫(東京工業大学応用セラミックス研究所 教授) 財満鎮明(名古屋大学大学院工学研究科 教授) 田中雅明(東京大学大学院工学系研究科 教授)	⑩ 半導体関連材料に関する基礎・基盤研究の多面的展開(知京豊裕)
				⑪ オプトセラミックスのナノプロセス技術によるインテリジェント光源開発(大橋直樹)
				⑫ ナノ構造制御による高機能ナノ磁性材料の創製(宝野和博)
4)生体材料研究領域	平成24年 1月27日	秋吉一成(京都大学大学院工学研究科 教授) 井奥洪二(東北大学大学院環境科学研究科 教授) 田中 賢(山形大学大学院理工学研究科 教授)	⑬ ナノバイオ技術による機能性生体材料の創出(青柳隆夫)	
			⑭ 新世紀耐熱材料プロジェクト(原田広史)	
			⑮ ナノ構造制御による超伝導線材の高性能化(熊倉浩明)	
2 社会的ニーズに応える材料の高度化のための研究開発の推進	1-1)環境・エネルギー材料領域 (構造材料関連)	平成23年 11月22日	榎 学(東京大学大学院工学系研究科 教授) 竹山雅夫(東京工業大学大学院理工学研究科 教授) 山崎裕文(産業技術総合研究所エネルギー技術研究部門グループ長)	⑯ ナノマイクロ組織制御による構造材料の高性能化技術の構築(津崎兼彰)
				⑰ ナノ構造化燃料電池用材料研究(西村 睦)
				⑱ 高機能光触媒材料の研究開発(葉 金花)
	1-2)環境・エネルギー材料領域 (機能材料関連)	平成24年 1月23日	神谷信行(株式会社KMラボ 社長) 重里有三(青山学院大学大学院理工学研究科 教授) 西方 篤(東京工業大学大学院理工学研究科 教授)	⑲ 構造材料の時間依存型損傷評価技術の構築(緒形俊夫)
				⑳ フェイルセーフハイブリッド材料(黒田聖治)
	2)材料信頼性領域	平成24年 2月14日	野口博司(九州大学工学研究院機械工学部門 教授) 福田 博(東京理科大学基礎工学部 教授) 村山宣光(産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門研究部門長・所長代理)	㉑ インテリジェントセンサーデバイスに関する基盤研究(羽田 肇)